

2024-2025

Rotary

第2760地区 豊橋ゴールデンロータリークラブ

WEEKLY

例会場  
事務局

ロワジールホテル豊橋 TEL.0532-48-3131  
豊橋市藤沢町141  
ロワジールホテル豊橋本館9階 926号室  
TEL.0532-35-9973 FAX.0532-39-3743  
http://www.toyohashi-golden-rc.jp  
email golden@toyohashi-golden-rc.jp

ステファニー A. アーチック会長  
RIテーマ

吉川公章ガバナー  
地区方針

本多英司会長  
クラブ方針

THE MAGIC OF ROTARY

魅力あるクラブ 持続可能な奉仕活動  
成長するロータリー

選ばれるブランドを育てよう

第30回(通算1688回)例会報告	令和7年2月21日(金)	卓話例会
ゲスト	豊橋市企画部広報戦略室 主幹 姜 恵子氏、公開例会出席者：4名	
出席報告	総会員数54名(計算会員数49名) 欠席9名 出席率81.63% 前々回修正出席率91.84%	
歌/会場	我等の生業	会場：ロワジールホテル豊橋 30F「ル・モン」12:30～

## 会長の時間



### 本多英司会長

選ばれるブランドを

みなさんこんにちは。  
今週は、以前からご案内しているように、入会をご検討いただいている方対象の公開例会としております。

新入会員候補者 4名のみなさま、お越しいただきありがとうございます。

そして今日のゲストスピーカーは、豊橋市企画部広報戦略室 主幹 姜(かん) 恵子様。

豊橋市が作ろうとしているブランディングについてお話していただけます。産業部におられた時だと思えますが、私も何度かご一緒させていただいております。姜(かん)様、今日はどうぞよろしくお願いたします。

今日の会長の時間では、まず先に初めてお越しになった方々へ私たちのクラブの紹介をさせていただき、その後、Z世代と情報発信についてお話したいと思います。

私たち豊橋ゴールデンRCは、1988年(昭和63年)10月28日、豊橋RCをスポンサークラブとして、45人のチャーターメンバーでスタートしました。当時のクラブ設立条件には「金曜日の気楽な仲間の集い」「活力に満ちた仲間の集い」「金色のように輝く仲間の集い」とあります。これが「ゴールデン」という名前の由来である、と聞いております。

そして、今年37年目となります。

現在のメンバーは54名。年代も30代から90代まで、まさに老若男女、幅広い方々に在籍いただいております。

私たちは毎年、その時代に合わせた、想いのこもったクラブ方針を掲げ、活動しています。

本年度のクラブ方針は『選ばれるブランドを育てよう』としました。『ブランド』とは、他と区別できる“らしさ”を持った「集団」(「クラブ」)であり、その“らしさ”に共感し、ファンになるのだと考えます。

豊橋ゴールデンRC“らしさ”を活かし、クラブ内外含め多くの方々に共感していただき、ファンになってもらえるような活動をし、『選ばれるブランド』の力を持った、魅力あるクラブとして、成長を続けたいという思いからこの方針としました。

私たち“らしさ”を三つの言葉で表すと、一つ目「品格」二つ目「活発」三つ目「行動」。

36年間様々な活動をしています。最近では社会奉仕活動として、豊橋動植物公園で絶滅危惧種動物保護のための環境保護活動をしたり、国際奉仕として、フィリピンやベトナムで子供達のためになる活動をしています。これらはいずれも「ロータリーの友」という全国紙に大きく取り上げられています。

そして今年度は、国際ロータリーの補助金を活用した国際奉仕活動を、世界一幸せの国といわれるブータン王国にて計画しています。当クラブ初めての試みであり、様々なハードルがあって、中々難航していますが、常に新しい活動にチャレンジをし続けたいと考えています。以上が当クラブの紹介です。

続きまして、近年話題のZ世代と情報発信について

Z世代とは、1997年から2012年に生まれた世代(明確ではありませんが)年齢にして11歳~28歳くらいの世代を言います。

余談ですが、Z世代の名前の由来とは

米国で1960年代中盤から1980年代中盤生まれがX世代と名付けられたことが始まりで、その後1980年中盤から1990年代中盤生まれがY世代(ミレニアル世代)と呼ばれ、それに続く世代という意味でZ世代と言われているそうです

ちなみにZ世代の次はα世代。Z世代がゆとり世代ならα世代は脱ゆとり世代です。

この分類でいけば私はX世代。日本では新人類とかニュータイプとか呼ばれた世代です。4~5000年前の古代エジプトの壁画に「最近の若いものは…」的な記述があるそうで、ジェネレーションギャップというのは永遠に続くものですね。

話を戻します

Z世代は先ほどお話したように11歳~28歳くらい。生まれた時点でインターネットが使用できるデジタルネイティブ世代といわれています。また、パソコンよりスマホを日常的に使いこなし、生活の一部となっているスマホ世代でもあります。

情報の大部分はスマホ(私たちの時代の情報元は紙主体)です。

当社のZ世代の子たちはCDを知りませんでした。仕事の場面で、CDでデータ提出する必要があった時に発覚しました。音楽もスマホ。写真や動画もスマホ。仕事や資格のノウハウもスマホでYouTubeです。

飲食店や物販その他販促営業などの主体は既にインスタ、X、TiktokなどSNSに移行しています。Tiktokに自作の歌を載せたことがきっかけで世界的なアーティストになった方もいます。

あと数年すれば、そういうZ世代の人達もロータリアンになる世代となります。

私たちの情報発信の手法も時代に合わせて考えていかなければいけません。

会員のみなさまはご存じの通り、今年度から当クラブは、インスタグラムとフェイスブックを始めています。

今はまだスタートラインにたったところなので、今後は内容なども工夫しないとイケませんね。そして、継続してノウハウを積み重ねていくことが、どんな変化にも対応できるベースを作っていくことだと思います。幸い次年度も継続して運用していただけるそうなので、ありがたいですね。

とは言っても、年度当初に掲げた目標1000フォロワー、今年度中に達成したいという思いは、まだあきらめていません。今日見たら149フォロワーでした。あと851フォロワー、もう一息です。今日お越しのみなさまには是非フォローといひねをお願いします。そして、仲間になっていただけることを期待しています。

以上、会長の時間でした。ご清聴ありがとうございました。



## 入会記念日祝い



浅井大介会員

## 地区出向者報告

地区職業奉仕委員長  
鬼頭秀幸会員



皆さまこんにちは、地区の人と言われるのがだんだん嬉しくなってきた鬼頭から出向者報告をさせていただきます。因みに豊橋ゴールドRCでは、いい感じの人と思われていると自画自賛しています。

今年度の地区出向は、職業奉仕委員会とRFF委員会、そしてラーニング委員会のお手伝い的なファシリテーターとして活動しています。

はじめにラーニング委員会とRFF委員会をさらっと説明して、最後に職業奉仕委員会の説明をします。ラーニング委員会では、会長エレクト研修会のリハーサルみたいな事を毎回行います。会長エレクト研修会とは、次年度会長のために定められた日曜日に3日間×約6時間研修を受ける会です。そこでのファシリテーターを務めるためにラーニング委員会で、委員会メンバーを会長エレクトに見立て、代表のファシリテーターが予め用意されている設問を投げかけ、ディスカッションを円滑に進めていきます。

ファシリテーターは、30人います。東三河文区では、私と豊川クラブの竹内さん、豊橋東クラブの木所さんの3人です。2年前までは、ディスカッションリーダーという名前でした。ラーニング委員会も研修委員会という名でした。トレーニングからラーニングへ移行しようといった考え方、まあ分かりやすく言いますと受身的から能動的に自ら学びましょう。だいたい、皆さんリーダーですので、やらされてる感より自ら考えて行動するほうが、モチベーションがあがるように思われますので私としては、とても納得できる変化でした。次年度もファシリテーターをやらせてもらいますが、この役は本当に勉強になります。次年度会長になる方々から各クラブの運営方法や、素晴らしい例会、悩みごと等、様々な意見を聞くことができます。それを参考に当クラブに持ち帰り、いいところはどんどん真似していけばいいと思っています。他クラブとも比較ができ、私が言うのも変ですが、当クラブの運営は、かなりいいほうだと思います。時間に厳しくかつ丁寧な例会を実施し、親睦と奉仕を大前提に掲げていて、四つのテストの唱和、ロータリーの友の読みどころ等、必然的にロータリーの義務をクリアする形式になっています。

次にRFF委員会の説明に入ります。この委員会は、今年5月10日、11日開催のロータリーフードフェスティバルを円滑に進行させるため、各地区委員会の担当確認等をして、情報共有する活動をしている委員会です。個人的に思うには、私が商工会議所青年部だった時に毎年、炎の祭典の設営に関わっていたのですが、それに近いかなあという感じです。

驚くことに年間8回の委員会がありまして、毎回、30人以上集まって実施しています。今回、地区職業奉仕委員会は、昨年行った例会運営担当ではなく、ブース販売の担当予定です。是非多くの方のご参加をお待ちしております。前回の理事会で、行く方法は、承認されていませんが、行って例会を実施することは承認されましたの

で、よろしくお願ひします。

さて、ここからは私が委員長を務める、職業奉仕委員会と委員長会議の説明をします。委員長として2年目となりまして、委員会メンバーも2人入れ替わったくらいです。委員会メンバーは10人体制で活動しています。今年度は、4月の地区協議会で委員会方針と10月開催の委員長会議案内、そしてその内容の説明をし、委員長会議当日に一人でも多く各クラブ職業奉仕委員長に参加してほしい旨をお伝えしました。当クラブでも先月の職業奉仕月間で酒井委員長が卓話をしていただきましたが、私は昨年度同様、とてもうれしかったです。今年度の委員会では、卓話の意向にはあまり力を入れず、各クラブの委員長に自分のクラブで卓話をしてもらうことが狙いでした。まさにその狙い通りに酒井委員長は、卓話をしていただけました。先日、地区の委員会メンバーに報告したら、とても喜んでいました。他のクラブでも同じように、委員長が卓話をしてくれているとの報告も受けています。内容につきましては、今年度は四つのテストの実践がテーマでした。各クラブメンバーの中にも四つのテストを意識して実践されている方がきっと、おいでになると思われるので調査してみてください。そして委員長会議で発表してもらおうといったことで委員会を進めていきました。実際に地区委員会メンバー内の会社を3社ピックアップして、実際に委員会にきてもらい、会社案内のリハーサルもしました。そして本番の委員長会議に臨んでもらったのですが、たまたまその3社が比較的大きな規模の会社と中規模そして個人事業主といった感じになりまして、職業も違い、聞き手にとっても大いに参考になったと思います。

ざっと、私が出向して活動している内容を説明しましたが、この原稿を書きながら、ふと考えました。さて、皆さんは実のところ、何が聞きたいのだろうか？例えば、自分ならどうだろうか？

私は、好きで出向して今ここで報告して楽しいかもしれませんが、皆さんは楽しいかと考えたら、少し疑問に思いました。とはいえここでそれを皆さんに聞いても何の解決にもなりませんので、もうちょっとだけ辛抱して聞いてください。

まだ地区の職業奉仕委員会では最後のミッションとして、RFFでブース担当があります。まあ8年間もよく続いたなあ、そして最後の2年間で委員長もやらせてもらったけど、自分で分析すると嫌だなあと思ったことは一度もありませんでした。これは、豊橋ゴールデンロータリークラブの皆さんのご理解と、地区委員会メンバーやその時々関係者の多大なるご協力のおかげだと思っています。そうそう、つい先日次年度向けの社会奉仕委員長会議がありまして、その場所に今年度の地区職業奉仕委員会メンバーの一人がいたようです。当クラブからは、小久保次年度社会奉仕委員長が参加されました。その席で、小久保さんが、何か職業奉仕と社会奉仕を混ぜた内容の意見を堂々と述べたらしく、それが委員会メンバーの胸にささりまして、大喜びですぐ私にラインが来ました。私もそれを聞いた瞬間すごく気分がよくなりました。その時、これがロータリーの最初の目的である、知り合いを広めることによって奉仕の機会に通じる第1歩ではないかと思いました。

最後に、私は来年度もファシリテーターとして出向しますが、少しでも豊橋ゴールデンRCのため、自分の成長のためになるように経験を積んでいきます。そうでした来年度は高井さんのために、やることとなります。今年度の神谷エレクトとは違い、少々心配ではあります。豊橋ゴールデンRCの皆様の応援があれば、鬼に金棒であります。何卒、よろしくお願ひいたします。これで、私からの地区出向者報告を終わります。ご清聴ありがとうございました。

### 会員スピーチ「波瀾万丈の人生について」



真野善和会員

「波瀾万丈」のお題をいただきましたが、ありがたいことに特筆するような浮き沈みのある出来事はありませんでした。

そこで何をお話ししたらよいか高橋委員長に相談したところ何でもOKとのことでしたので、最近健康状態に異変が起こったことを紹介させていただきます。

半隠居生活を始めて2年半ほど過ぎた昨年9月中旬から、息子が飼っている小型犬を預かるようになりました。犬の名は「レオン」、ロングコートチワワの雄です。体重2.8キロ、薄い茶色とグレーが混ざった『イザベラ』という珍しい色合いらしいです。

レオンは散歩が大好きで、早朝30分と昼間30分ほど毎日散歩をせがみます。雨の日は牧野会員に教えてもらった、岩田球場の庇[ヒサ]のある場所を何往復かします。

そんな生活が苦にもならなくなった頃、11月ですが、私が2ヶ月毎に受けている検診で、良い結果が出ました。

私が検診で気にしている項目は、「血圧」「ヘモグロビンA1c」「中性脂肪」「ガンマGTP」「尿酸値」が主なものです。

9月の検診では「ヘモグロビン」が6.5だったのが、11月には6.0まで劇的に改善されました。平常値は5.6~6.0と聞いています。その他の4項目においても平常値の範囲内ということでした。

そして1月の検診では6.5で、元に戻ったようにも見えますが、服用している薬の一部を半分に減らしての結果です。主治医の長屋病院院長は、幼稚園からの友人なのですが、「年末年始の慌ただしい中でこの数値ならOK」とのこと。その他の項目ももちろんOKでした。

3月の検診が楽しみに思えるようになりました。それもこれもレオンとの散歩のおかげ。半年ほど経つ今は特になつてくれて「可愛い」だけでは言い表せない自慢の愛犬&相棒です。

人間の寿命は男性81.09歳、女性87.14歳。健康寿命はそれぞれ72.19歳、74.79歳とのことです。

今年73歳になろうとしている私の今後の目標は、当クラブの牧野会員です。牧野会員は93歳になってもお元気で矍鑠とされています。私もあと20年、健康生活を続けることを目指して、平均寿命12~18才のチワワのレオンと共に、(もちろん同じ年の嫁さんと共に)楽

しく暮らせていけたらと思っています。

私自身は波乱万丈とは縁のないこれまでの人生でしたが、お陰で友人にも恵まれ、人生に彩を添えてもらっています。中でもシカゴ在住ながら2~3ヶ月に1度、2週間ほど帰国する高校の同級生の生き方は興味あるもので、これからも彼を交えて、高校時代のラグビー仲間達と楽しいひと時を過ごしたいと思っています。

**卓話「豊橋市のブランディングについて  
～シティプロモーションが目指す将来像～」**



**高橋哲也プログラム委員長**

私から講師のご紹介をさせていただきます。  
豊橋市役所、企画部、広報戦略室の主幹、姜（かん）恵子様です。  
豊橋市ご出身で、学生時代にスペ

インのグラナダの語学学校へ留学をされた時にお店や窓口の人々の温かさに触れ、グラナダを第二の故郷と思うようになったそうです。

「縁あって豊橋に来た人にも、同じように思ってもらいたいなあ」という思いから、豊橋市役所へ入庁。市民課窓口、国際交流、福祉（高齢者と子ども）、産業部を経て、令和6年度より広報戦略室主幹。豊橋が好きなる人を増やしたいという想いで日々忙しく仕事に従事されております。

本日は、「豊橋市のブランディングについて～シティプロモーションが目指す将来像～」というお題で卓話をして頂きます。

本日は宜しくお願い致します。



**豊橋市企画部広報戦略室  
主幹 姜 恵子氏**

皆さんは、豊橋市についてどのようなイメージをお持ちでしょうか。外からどのように見えているか、考えたことはありますか？

全国及び東海地方の方を対象に行った令和6年度豊橋市イメージアンケート調査では、市名自体は全国で約

95%の方に認知されていますが、実際の具体的なイメージがぱっと思いつく方は35%程度となっています。なお、自身が住んでいる街について何らかのイメージを持っている方は58%程度です。

では、その35%の方は豊橋市にどんなイメージを持っているのでしょうか。最も多いのは、新幹線の駅があることから「交通の利便性が高い」でした。次いで「商工業」「農業」の他、路面電車や手筒花火、のんほいパークなどから、「歴史文化」「観光」。今年らしさでは「マケインの聖地」という回答もありました。一方、子連れで楽しめる場所があり、自然と都市のバランスといった住環境から「子育て」もありました。この点は民間の調査でも表れており、日経Xwomanによる「共働き子育てしやすい街ランキング」では4年連続で中部地区1位にランクインしています。

市では、こうしたバラエティに富んだ魅力をわかりやすく発信し、街のイメージを持っていただくことで、市内外の方々に豊橋を知って好きになってもらい、「選ばれるまち」となることを目指しています。そのためには、広く知ってもらうための取組と、ターゲットに応じてパッケージ化した情報を発信する取組が必要です。前者では、豊橋市舞台の漫画「だもんで豊橋が好きって言うじゃん！」（佐野妙さん著）を活用して人々の興味を引き、市の情報に触れる機会の拡大を図っています。後者では、定住移住に関して市の魅力をPRする際に、若い子育て世代に刺さる切り口で街や暮らし、お出かけプランを紹介するなどしています。

現代は、手元のスマートフォンにそれぞれの興味に応じてカスタマイズされた情報が届く時代です。逆に、興味のない情報は届きにくいとも言えます。そのため、豊橋の魅力を複合的に、ターゲットを意識しながら、様々な媒体を駆使して発信していくことを心がけています。一方で、誰でも簡単に世の中に発信できる時代です。「豊橋の魅力を知ってもらう→興味を持つ・良い体験をする→それを誰かに共有したくなる→発信する→誰かの目に触れる→豊橋の魅力を知ってもらう…」このようなループを、豊橋ゴールデンロータリークラブの皆さんにも一緒に創っていただいただけだと嬉しいです。みんなで豊橋を盛り上げていきましょう。

**★ニコボックス**  
本多英司・鬼頭秀幸：姜恵子様卓話楽しみにしています。よろしくお願ひ。本日の公開例会、入会候補者の方々には大いに期待しています。  
神谷 馨：クオリア代表 福井 淳様ようこそ。  
加藤ゆり子・高橋哲也・鈴木雅人：河合洋明さんようこそ！  
浅井大介：高瀬君ようこそロータリーへ！  
鶴殿健次：ようこそ前田直哉様。入会をお待ちしております。

浅井大介：入会記念日をお祝ひ頂ひ。  
真野善和：5分間スピーチをさせて頂ひ。  
高橋哲也：姜恵子様、本日の卓話よろしくお願ひ。  
牧野政雄：出席報告をさせて頂ひ。  
西郷隆治・辻 信之：ロータリーを楽しむ会を2/27（木）18:00～炎やで開催。風通しの良い気楽な飲み会です。私服でご参加ください。お待ちしております。  
山口幹夫：例会参加の支援に感謝します。  
岡本久永：ニコボックス発表をさせて頂ひ。  
岡本久永ニコボックス委員

**★幹事報告**  
・東三河分区 IM 出席登録のお礼、ロータリーの友誌2月号掲載記事について、豊橋 RAC より3月第一例会のご案内が届いております。

**★他クラブの例会変更**  
■3月5日（水）渥 美RC 菜の花・桜まつり（3/2㊥）  
■3月6日（木）田 原RC IMのため  
■3月11日（火）宝 飯RC 姉妹クラブ創立記念日例会出席  
田原パRC 東三河分区 IM参加例会  
■3月12日（水）渥 美RC 菜の花・桜まつり（3/8㊥）